

Office IoT 新サービス提供開始
～IoTで業務を見直し、生産性を上げて、働き方改革！～

西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西井希伊、以下「西菱電機」）は、2019年4月3日より、個人情報配慮型 屋内位置情報ソリューション「Office IoT（オフィス IoT）」の完全クラウド版サービスの提供を開始いたします。Office IoT サービスでは、ビーコンと環境センサーを利用することで、パソコンやモバイルから、オフィスや施設内の従業員の居場所の確認や、環境データ（温度、湿度、CO2）の確認ができ、データを蓄積することで、業務の見直しに活用いただけます。



■Office IoT（完全クラウド版）でできること

パソコンやモバイルから以下のことができます。

- ✓会議室の使用状況が確認できます
- ✓オフィスや施設内の従業員の居場所を確認できます
- ✓オフィス、施設内、会議室内の環境データ（温度、湿度、CO2）を確認できます
- ✓従業員の居場所や環境データは CSV 出力ができます

■Office IoTに期待できる効果

以下の効果が期待できます。

- ・会議室の利用状況を把握し、適正な会議時間を推奨することにより、コスト削減
- ・オフィス内の環境データを可視化することで、業務に集中できる快適な空間づくりを行なう

■Office IoTで提供されるもの

- ・機器（ビーコン、ゲートウェイ、環境センサー）
- ・オフィスIoTアプリケーション
 - －オフィス内の従業員の居場所表示
 - －会議室内の環境データの表示（温度、湿度、CO2）
 - －居場所や環境データのCSV出力

※画面レイアウトの変更や、機能追加などのカスタマイズも承ります

※初期費用および月額サービス料は個別にお問い合わせください

■「完全クラウド版」と「ハイブリッドクラウド版」の違い

Office IoTには、「完全クラウド版」と「ハイブリッドクラウド版」があります。お客様の要件に合わせて選択ができます。

完全クラウド版	ハイブリッドクラウド版
<ul style="list-style-type: none"> ・サーバーなどの設定が必要ないので、迅速に利用を開始できます ・クラウドの柔軟性によって、過剰な投資を抑制します ・社内・社外、いつでもどこでもアクセスができます 	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーション部分はオンプレミス、データ収集部分はクラウドです ・データ収集部分をクラウド化することで、低コストで自社システムが構築可能です ・アプリケーション部分はオンプレミスなので、カスタマイズも自由にできます ・機密情報は自社ネットワーク内なので、セキュリティも安心です

■西菱電機株式会社

IoTサービスを中心とする「IoT事業」、携帯情報通信端末の販売及び修理再生などを手がける「情報通信端末事業」、情報通信機器及びシステムの開発、販売、保守、運用を手がける「情報通信システム事業」を展開するICTソリューション企業です。

■「Seiryō Business Platform (SBP)」とは

「Seiryō Business Platform (SBP)」では、「ITで仕事をポジティブに、そして生活を豊かに」をサービスコンセプトとして、業務効率化や生産性向上のためのサービスを提供しています。例えば、産業機械の稼働状況の可視化、圃場の環境の可視化、社内の屋内環境の可視化などのIoTサービスや、業務報告ツール「Check-in (チェックイン)」、IPトランシーバーアプリ「Transceiver (トランシーバー)」、インカ



ムアプリ「Incom+（インカムプラス）」などのコミュニケーションサービスなどを提供しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

西菱電機株式会社 本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル

広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160

事業開発本部（東京支社） TEL：03-5777-3944 E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp